令和５年度事業計画書

社会福祉法人　鳳 雄 会

目　　次

Ⅰ　法人本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

1.　基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・　1

2.　令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・　1

3.　中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・・　3

4.　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅱ　エンジェルホーム・・・・・・・・・・・・・・・　5

1.　基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・　5

2.　令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・　5

3.　中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・・　6

4.　研修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

5.　行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

6.　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

Ⅲ　ほうゆう・キッズホーム・・・・・・・・・・・　10

1.　基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・　10

2.　令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・　10

3.　中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・・　11

4.　研修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

5.　行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

6.　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

Ⅳ　子ども未来サポートセンターほうゆう・・・　15

1.　基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・　15

2.　令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・　15

3.　中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・・　15

Ⅴ　ほうゆうの里・・・・・・・・・・・・・・・・・　16

1.　基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・　16

2.　令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・　16

3.　中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・・　17

4.　研修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

5. 行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
6. 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
Ⅵ ほうゆうベビーホーム・・・・・・・・・・・ 22
1. 基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
2. 令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・ 22
3. 中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・ 23
4. 研修計書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
5. 行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
6. 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
Ⅶ 子ども未来サポートセンターやちよ・・・・ 27
1. 基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
2. 令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・ 27
3. 中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・ 27
Ⅷ ゆうゆう保育園・・・・・・・・・・・・・・・ 28
1. 基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
2. 令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・ 28
3. 中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・ 29
4. 研修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
5. 行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
6. 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
Ⅸ ゆうゆう苑・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
1. 基本理念・方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
2. 令和 5 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・ 34
3. 中長期計画（目標）・・・・・・・・・・・・・・ 36
4. 研修計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
5. 行事計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
6. 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

I.　法人本部

1.　基本理念・方針

【理念】

利用者様お一人おひとりのニーズにあった福祉サービスと柔軟な取組により、希望をもって、安心、快適で心豊かな暮しができるよう、地域社会におけるケアの拠点となり、地域に開かれた施設を目指します。

【方針】

1) 一人一人の心身の特性を考慮した支援を行います
2) 安心して心豊かな暮らしが出来るように環境を整えます
3) 地域一体となり開かれた施設づくりをします

【モットー】

○ 笑顔で挨拶
○ 楽しく協働
○ 正しくほうれんそう（報告連絡相談）
○ 重ねて確認

2.　令和５年度事業計画

社会福祉施設を取り巻く状況は、厳しさを増しています。

新型コロナウイルス感染症対策、少子高齢化・人口減少社会による恒常的な人手不足、物価の高騰などこれまで以上に多様化・複雑化しています。

水道光熱費の大幅な増額もあり、使わない電気を消す等、これまで以上に節約を心掛けてはいますが、24 時間 365 日生活している中ではなかなか難しく、感染症対策、災害対策など経営環境は、厳しさを増しています。

そのような中ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）、サステナブルと言われている地球環境と人類の経済活動と調和した持続可能な運営を目指した中で、太陽光発電設備を設置し、環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業等の補助金」を得て事業を開始することが出来るようになりました。

八千代市にある乳児院の小規模グループケアホームの工事については、千葉県と協議を重ね、また地域の自治会の皆様への周知として説明資料を回覧し、準備を進めているところです。令和５年度には、改修工事を始められると思います。

高齢者関係では、介護保険の見直しがされ提示されると思われます。

福祉人材の確保は、引き続き困難を極めると思われ、外国人介護職員の助けが必要であり、受け入れは引き続き行っていきたいと思います。

1） 役員・評議員

	定数	任期
理　　事	6名	R3年6月～R4年度決算における定時評議員会開催時まで
監　　事	2名	R3年6月～R4年度決算における定時評議員会開催時まで
評 議 員	7名	R3年6月～R6年度決算における定時評議員会開催時まで

2） 運営施設（事業）一覧

	施設名（事業名）	定員
児童福祉施設	乳児院エンジェルホーム	20名
	子育て短期支援事業	
	乳児院ほうゆうベビーホーム	29名
	子育て短期支援事業	
	児童養護施設ほうゆう・キッズホーム	38名
	地域小規模西棟	6名
	地域小規模東棟	6名
	子育て短期支援事業	
	児童家庭支援センター子ども未来サポートセンターほうゆう	
	児童家庭支援センター子ども未来サポートセンターやちよ	
	ゆうゆう保育園	90名
	一時預かり事業	
	子育て支援センター	
老人福祉施設	特別養護老人ホームほうゆうの里	100名
	短期入所事業	20名
	老人デイサービス	10名
	居宅介護支援事業所	
	特別養護老人ホームゆうゆう苑	80名
	短期入所事業	20名
	共生型老人デイサービス・障害児通所支援事業	18名

3)　地域における公益的な取り組み

地域に向けた事業展開	・　子育てサロン ・　ボランティアの受け入れ ・　里親研修 ・　フォスタリングチェンジ講習会 ・　里親家庭の支援 ・　給食のお試し食事会 ・　地域における他法人との行事、災害時協力 ・　健康体操の開催 ・　認知症カフェ
福祉教育活動	・　民生委員の講習会、見学会 ・　学生の見学、説明会
地域活性化の取組	・　空手教室

3.　中長期計画（目標）

○　地域支援

1)　各事業所より地域のニーズの把握に努める

2)　地域との連携を持つ

3)　地域への広報活動を行う

○　人材育成

1)　役員、役職、職員育成の充実を図る

2)　実習生の積極的な受け入れ

3)　ボランティアの受け入れ、活用

○　環境整備

1)　働きがいのある職場の整備

2)　生活・ケア環境の向上

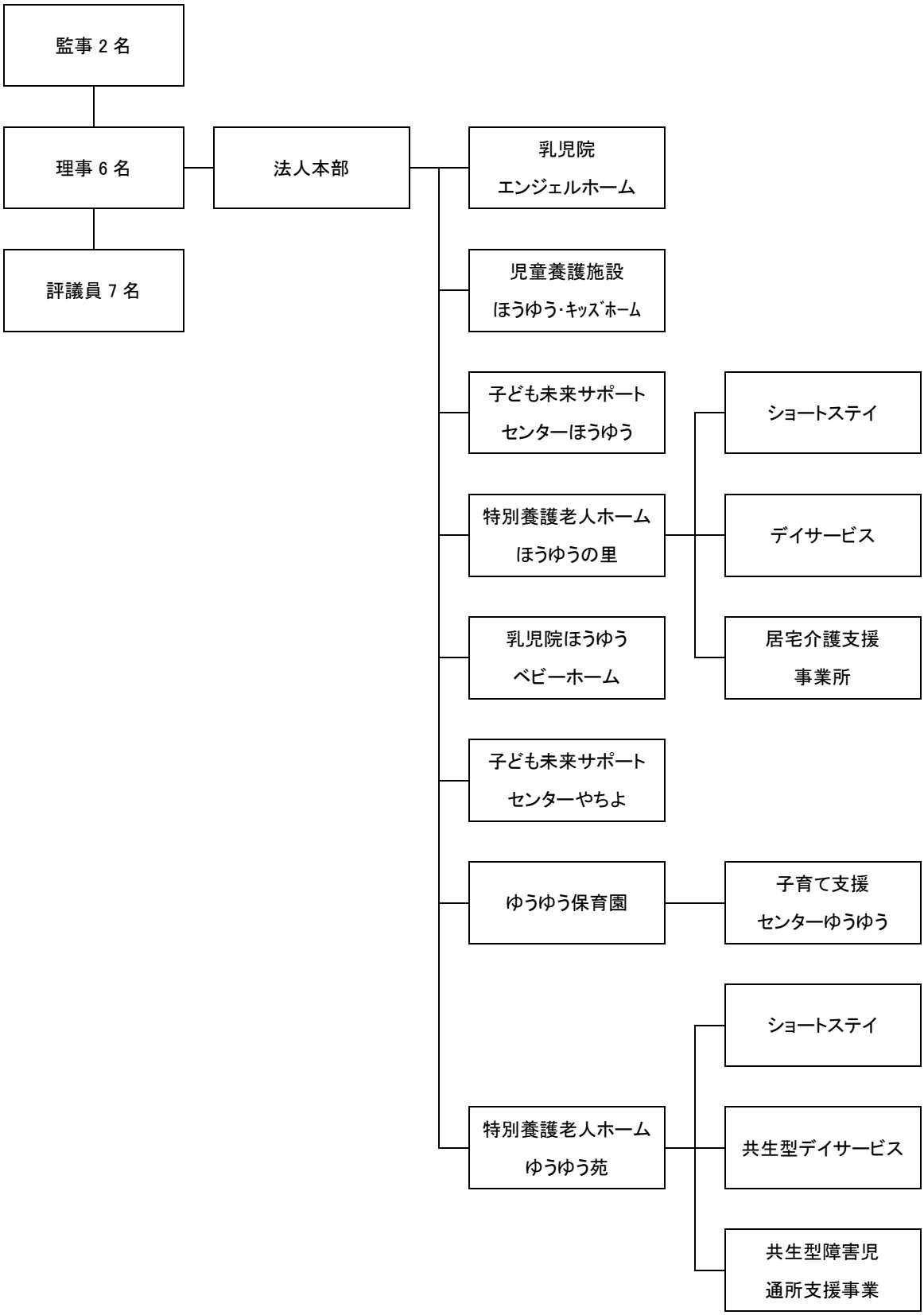
3)　法人内施設の協働・交流

○　育児休業取得促進の方針

1)　育児休業取得の相談支援の体制構築

2)　育児休業を取得しやすい環境の整備

4.　組織図


監事 2 名
理事 6 名
評議員 7 名
法人本部
乳児院
エンジェルホーム
児童養護施設
ほうゆう･ｷｯｽﾞﾎｰﾑ
子ども未来サポート
センターほうゆう
特別養護老人ホーム
ほうゆうの里
ショートステイ
デイサービス
居宅介護支援
事業所
乳児院ほうゆう
ベビーホーム
子ども未来サポート
センターやちよ
ゆうゆう保育園
子育て支援
センターゆうゆう
特別養護老人ホーム
ゆうゆう苑
ショートステイ
共生型デイサービス
共生型障害児
通所支援事業

Ⅱ.　エンジェルホーム

1.　基本理念・方針

【理念】

1）保護を要する乳児を昼夜を分かたず養育する
2）乳児の心身の特性を考慮し、医学的配慮の下医師、看護師、保育士、家庭支援専門相談員、心理職、個別対応職員、栄養士等の連携を持って養育する
3）身体、精神的発達促進のため十分配慮する
4）複雑化する家庭機能を補う子育ての支援をする
5）地域一体となり開かれた子育て支援施設を目指す

【方針】

1）広々とした空間で、のびのびと安心した生活を送ります
2）どんな子どもも、わけへだてなく一人ひとりを大切に健やかに育つように心掛けます
3）子どもたちの良いところをたくさん見つけ伸ばします
4）担当養育制による愛着形成に努め、子ども一人ひとりに合った養育を目指します
5）家庭機能の回復を援助するとともに、保護者や里親と子どもたちを継続的に支援します

2.　令和５年度事業計画

ケアニーズの高い児が入所してくるケースが増えつつある中、現在のエンジェルホームに必要なのはアセスメント力だと考えます。養育は日々アセスメントの積み重ねです。養育者個々のアセスメント能力の向上だけに留まらず、ユニット内でも情報共有しながらチームのアセスメント力の向上を目指す事で人材の育成にも繋げていきたいと考えます。又、今ある資源の中で子どもたちを安全に養育する事にも重点を置いて取り組んでいきます。

今年度新たに権利擁護委員会とリクルート係を発足します。

権利擁護委員会は、言葉にして表現出来ない子どもたちの気持ちを汲み取れるよう、「権利擁護の絵本」を日々の養育にどう活用するかを研修等を通して伝えていきます。

リクルート係は見学会やジョブフェアで乳児院の魅力を発信出来るように努めていきます。又、玩具係は玩具製作係とし、子どもたちに温もりのある手作り玩具の提供をしていきたいと考えます。

コロナ感染症による制限は５類になった後もまだまだ続くと考えられます。しかし、経験も子どもたちの成長発達の過程においては大切な事です。子どもたちは行事では普段と違う一面も見せてくれます。感染予防と経験の両立を図りながら子どもたちの経験が不足しないよう出来る限りの経験の保障をしていきます。

昨年度はコロナ感染症予防に伴い、ショートステイ事業は殆ど行う事が出来ませんでした。しかしながら地域支援も乳児院の大事な役割の一つです。昨年度は当院に入所している児を守る事で精一杯でしたが、今年度は入所児を守りつつ地域への支援も行えるよう努めていきます。

3. 中長期計画（目標）

1) 保育・養育の質の向上
施設内外の研修の参加により知識・手技の研鑽を積む

2) 安全・安心な屋内外の環境整備
子どもたちの目線による安全確保

3) 退所児のアフターケア
定期的な家庭訪問・行事等による家庭とのつながりをもち親子再統合支援を目指す

4) 地域の子育て家庭・里親への支援
ショートステイの実施、里親研修・交流、相談援助を行う

5) 食事による健全育成
食を楽しみ個々にあった献立により生きる力・食を営む力につなげる

6) 小規模グループケアの推進・体制整備
小規模グループでの生活を通して家庭的できめ細やかなケアを提供していく

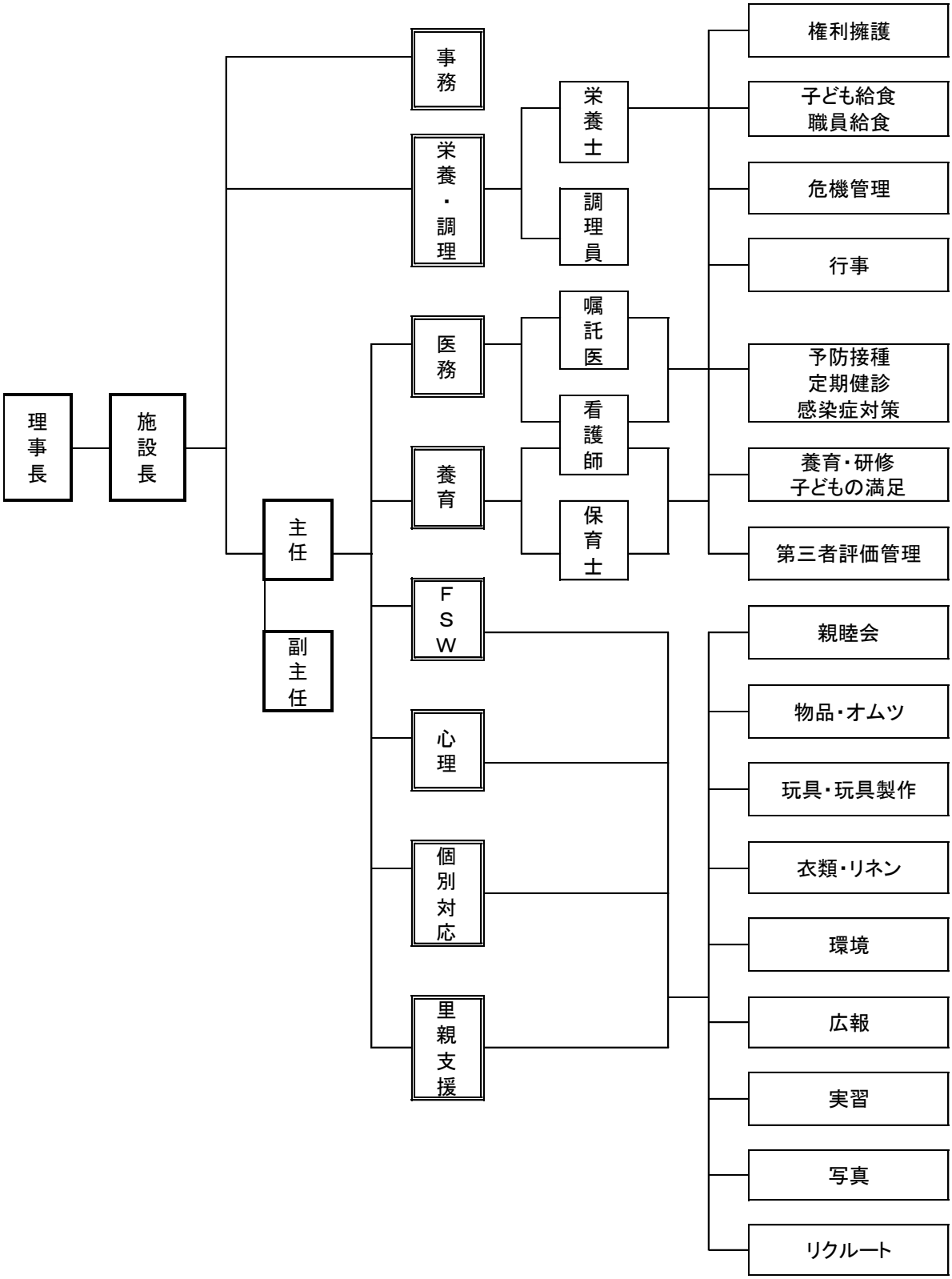
4. 研修計画

	内部研修	外部研修
4 月	・ケース研修・事例検討会 ・令和 5 年度事業計画について ・虐待・プライバシー	
5 月	・ケース研修 ・勉強会「里親実習」 里親支援専門相談員より	・東京都社会福祉協議会乳児院部会 新任研修会 ・千葉県児童福祉施設協議会初任者研修
6 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「スキンケア」 医務チームより	・第 57 回関東ブロック乳児院研究協議会
7 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「乳児院における権利擁護」 権利擁護委員会より	・第 66 回全国乳児院研修会
8 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「アレルギー」 医務チームより	
9 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「保護者対応とコミュニケーション」 家庭支援専門相談員より	・タッチケア指導者認定講習会
10 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「SIDS」 医務チームより	・第 72 回全国乳児院協議会 ・千葉県児童福祉施設協議会初任者 フォローアップ研修
11 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「個々の発達にあった関わり方」 個別より	・第 40 回関東ブロック乳児院職員研修会
12 月	・ケース研修・事例検討会 ・勉強会「離乳食」 栄養士より	・乳児院上級職員セミナー ・乳児院医療・看護セミナー
1 月	・ケース研修・事例検討会 ・教育チーム勉強会	・ファミリーソーシャルワーク研修会
2 月	・ケース研修・事例検討会 ・教育チーム勉強会	・子どもの虹乳児院職員指導者研修
3 月	・ケース研修・事例検討会 ・教育チーム勉強会	

5.　行事計画

	行事名	毎月実施
4 月	お花見歓迎会 ＢＢＱ	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
5 月	端午の節句	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
6 月		誕生日行事 誕生日会 グループ行事
7 月	七夕 夏祭り	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
8 月		誕生日行事 誕生日会 グループ行事
9 月	お月見 敬老会	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
10 月	お楽しみ遠足 ハロウィン	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
11 月		誕生日行事 誕生日会 グループ行事
12 月	もちつき 冬至 クリスマス会	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
1 月	お正月 初詣	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
2 月	節分	誕生日行事 誕生日会 グループ行事
3 月	桃の節句	誕生日行事 誕生日会 グループ行事

6. 組織図


理事長
施設長
主任
副主任
事務
栄養・調理
医務
養育
FSW
心理
個別対応
里親支援
栄養士
調理員
嘱託医
看護師
保育士
権利擁護
子ども給食
職員給食
危機管理
行事
予防接種
定期健診
感染症対策
養育・研修
子どもの満足
第三者評価管理
親睦会
物品・オムツ
玩具・玩具製作
衣類・リネン
環境
広報
実習
写真
リクルート

Ⅲ.　ほうゆう･キッズホーム

1.　基本理念・方針

【理念】

1）児童の最善の利益を追求します。
2）児童の権利を擁護します。
3）児童一人ひとりの環境や発達に応じた自立を支援します。
4）児童が安心して生活できる環境を確保します。

【方針】

1）他人との思いやりの涵養
2）基本的生活習慣の確立
3）安全・健康の確立
4）学校生活への適応
5）経済概念の養成
6）社会性の育成
7）道徳心の育成
8）自己の確立
9）個性の伸長

以上の【方針】を踏まえ、ほうゆう・キッズホームでは子ども達と話し合い、以下の【ビジョン】を掲げています。

あ…遊んで健康第一
じ…自分の気持ちを伝えよう
さ…最上級の挨拶を
い…命あるものを大切に

（西洋あじさいの花言葉に『一家団欒』という意味があります）

2.　令和 5 度事業計画

今春、開設 20 年の節目を迎える年、これまでの取り組みを振り返り、以下の内容を令和 5 年度の事業計画とします。

1）施設の機能強化推進に向けた取り組み

①　子育て短期支援事業への取り組みの改善

長年の人材不足と新型コロナの影響により十分に機能していませんでした。本事業への地域のニーズが高まっている事から、それに対応出来るよう本園職員の

配置を工夫し、需要に応えられるよう努めます。

② リービングケアとしての自立支援の向上

民間企業の協力のもと、個別対応職員や自立支援担当職員を中心に高齢児を対象に自立に向けた社会規範や経済観念を学ぶ機会を設けます。そして施設退所後の将来設計が培われるよう自立への支援に力を入れていきます。

③ アフターケアの充足

施設退所後も公共料金の支払い方や各種手続きなどを知らないまま社会に出ていく子どもが多い現状があります。自立支援担当の専門職を配置する事で、退所後の子どものニーズに十分応えられるよう、また自立支援事業を運営する NPO 法人と協働し、子どもが独り立ち出来るサポートに努めます。

2) 施設職員人材確保への取り組み

人材確保は依然として困難な状況が続いています。昨年度同様に NPO 法人の協力を得て、人材確保に力を入れていきます。その為に施設の取り組みについて SNS を通して広く世間に発信する活動に力を入れ、多くの企業や支援団体にも当施設を知って頂く機会を構築し、人材確保につなげていきたいと考えます。

3) 専門性の向上

施設内研修の継続に加え、子どもの CARE の中心的役割を担う中堅職員に対して、専門性の高い研修への参加を充実させていきます。また、近年の子どもの特性に着目した学習の研鑽に努めます。

3. 中長期計画（目標）

国が掲げる「都道府県社会的養育推進計画」に合わせ、3 本柱である『小規模かつ地域分散化』『高機能化』『多機能化・機能転換』を 2019 年度～2024 年度末の期間での実現を目標とします。

1) 『小規模かつ地域分散化』

児童福祉法第 3 条の 2 の規定に則り、家庭的環境に近づけるべく一般家庭と変わらない生活環境整備を昨年度に引き続き力を入れていきます。また、新型コロナ感染防止対策による影響からか、学校等への集団生活に馴染めない子どもが増加している為、家庭的な支援をベースとした養育者としての専門的資質向上に特化した計画を考察していきたいと考えます。

2) 『高機能化』

近年、中学生以上の高齢児の入所が増加しており、子どもが抱える課題も変化しています。特性のあるケアニーズの高い子どもの養育が望まれる可能性を考慮し、個々の

子どもが抱えるニーズ目標が達成出来るように支援する力を充実させていこうと考えます。また、子どもの施設生活期間が 5 年以内におさまるように早期の家庭復帰や里親委託の推進に努めていきます。

3) 『多機能化・機能転換』

一時保護委託の受入体制の整備を検討していきたいと考えます。また、里親支援専門相談員と自立支援担当職員を配置し、付置している児童家庭支援センターとの協働のもと、里親家庭や支援を要する子育て中の家庭に対し、充実した支援を地域に提供できる機関を目指します。

4. 研修計画

	内部研修	外部研修
4 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション① 「子育て養育観」	DV/児童虐待相談新任研修Ⅰ（県）
5 月	アセスメント会議 テーマ別ディスカッション② 「課題の改善と良い面を伸ばす取り組み」	新任職員研修会（千児協） 千児協合同研修会（千児協） 里親支援者研修（NPO） 子どもの家庭養育推進官民協議会シンポジウム（官民協）
6 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション③	中堅職員研修（千児協） DV/児童虐待相談新任研修Ⅱ（県）
7 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション④	里親支援者研修（NPO） 関東ブロック児童養護施設研究協議会（関ブロ）
8 月		
9 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑤	**SBI ブロック別児童養護施設職員リーダー研修（SBI）** **児童養護施設職員指導者研修（子どもの虹）** 里親支援者研修（NPO） g 児童相談所等関係機関研修（千児協）
10 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑥	全国里親大会（厚労省） 千葉県里親大会（県） 新任職員フォローアップ研修（千児協） 関東ブロック児童養護施設研修会（関ブロ） 社会的養護のこどものくらしと自立を考えるシンポジウム（NPO）
11 月	アセスメント会議 テーマ別ディスカッション⑦	里親支援専門相談員対象研修会（養里考） 里親支援者研修（NPO） 全国児童養護施設長研究協議会（社協） **SBI 児童養護施設職員研修（SBI）** 防火管理セミナー（千防管協） JaSPCAN 第 29 回学術集会（JaSPCAN）
12 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑧	全国秋季セミナー（性教研） 日本フォスターケア研究大会（JaFCA） 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会（社協）

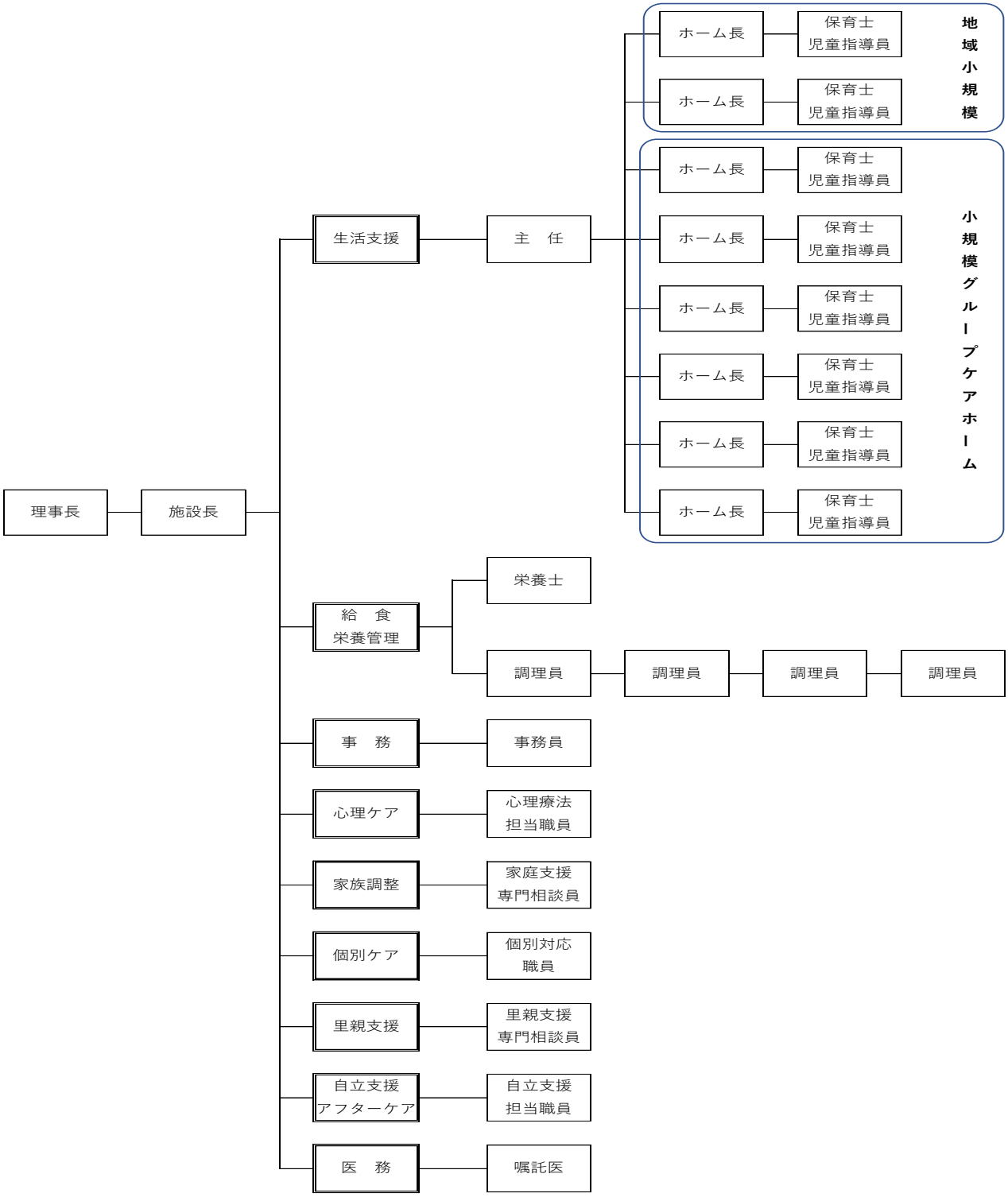
1 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑨	**基幹的職員研修（県・市）** **ファミリーソーシャルワーク研修会（社協）** **全国児童養護施設中堅職員研修会（社協）** **児童福祉施設指導者合同研修（子どもの虹）**
2 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑩	**基幹的職員研修（県・市）** **ユニットリーダー研修（県・市）** **児童福祉施設心理担当職員合同研修（子どもの虹）** 里親支援技術向上セミナー（恩賜財団）
3 月	ケース検討会議 テーマ別ディスカッション⑪	**基幹的職員研修（県・市）** 東京・九州フォーラム（SOS 子どもの村） 里親支援者研修（NPO）

太字：処遇改善加算対象研修

5. 行事計画

	行事名	毎月実施
4 月	花見（各ホーム企画） 入園・入学祝い（各ホーム企画） バーベキュー（法人企画）	誕生会 避難及び消火訓練
5 月	大型連休行楽（各ホーム企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
6 月	相撲大会（千葉市企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
7 月	夏祭り（法人企画） 夏休み行楽（各ホーム企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
8 月	夏休み行楽（各ホーム企画） 千種町納涼大会（町内会企画） 流しソーメン 球技大会（千児協企画）、バス旅行	誕生会 避難訓練及び消火訓練
9 月	老人ホーム慰問 大型連休行楽（各ホーム企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
10 月	オセロ大会（千児協企画） 秋休み行楽（各ホーム企画） ハロウィンパーティー	誕生会 避難訓練及び消火訓練
11 月	七五三詣り フットサル交流会（千児協企画） こども文化祭（千児協企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
12 月	餅つき（法人企画） クリスマス会	誕生会 避難訓練及び消火訓練
1 月	初詣（各ホーム企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
2 月	節分 マラソン大会（千児協企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練
3 月	南総サッカー大会（千児協企画） 卒園・卒業祝い（各ホーム企画）	誕生会 避難訓練及び消火訓練

6. 組織図


理事長
施設長
生活支援
主　任
ホーム長
保育士
児童指導員
地域小規模
小規模グループケアホーム
給　食
栄養管理
栄養士
調理員
事　務
事務員
心理ケア
心理療法
担当職員
家族調整
家庭支援
専門相談員
個別ケア
個別対応
職員
里親支援
自立支援
アフターケア
自立支援
担当職員
医　務
嘱託医

Ⅳ.　子ども未来サポートセンターほうゆう

1.　基本理念・方針

【理念】

地域の児童家庭及び、より支援を必要とする児童家庭の福祉の向上のため、地域の様々な社会資源とつながり支援します。

【方針】

○　地域の児童家庭の様々な問題について真摯に対応し、最善の支援を目指します。
○　関係機関と連携し、児童福祉におけるネットワーク強化を目指します。
○　児童の安全や、より多くの見守りが求められる支援では、必要なスキルを生かし柔軟な支援を目指します。

2.　令和 5 度事業計画

1)　地域・家庭からの相談に応ずる事業の実施
2)　市町村の求めに応ずる事業の実施
3)　都道府県又は児童相談所からの受託による指導の実施
4)　里親等への支援の実施
5)　関係機関等との連携・連絡調整の実施
6)　心理相談事業の実施
7)　地域交流事業の実施
8)　子育て短期支援事業の実施
9)　児童養護施設の里親支援専門相談員や自立支援担当職員と協働して地域支援を実施
10)　書類の電子化に伴う業務の効率化を実施

3.　中長期計画（目標）

○　地域で安心・安全に生活することが困難な家庭に支援が行きわたるように活動していく。
○　要保護・要支援児童に関わる家庭への支援をより充実させるため、その必要性を行政機関やその他関係機関に発信していく。
○　多くの地域住民や関係機関から子ども未来サポートセンターほうゆうの活動目的を理解してもらい、利用されることで、地域の相談支援機関として中心的な役割を担えるようにしていく。

Ⅴ.　ほうゆうの里

1.　基本理念・方針

【理念】

1）明るい笑顔がいっぱいのこころ温まる時間を過ごしていただきたい
2）落ち着いた安心できる暮らしをこころを込めてお手伝いしたい
3）高齢者が尊厳をもって安心して暮らすことができるように支援します

【方針】

1）利用者様・入居者様おひとりお一人の人格を尊重し、その人らしさを支えます。
2）自分で出来ることは自分で行えるように、自立支援を目指した介護を行います。
3）利用者様・入居者様中心の介護を提供します。
4）利用者様・入居者様おひとりお一人の歴史を尊重します。
5）利用者様・入居者様おひとりお一人の体験を尊重します。
6）利用者様・入居者様おひとりお一人の安全を確保します。
7）利用者・入居者様おひとりお一人の健康を守ります。
8）職員ひとり一人が「気づき」を大切にし、より良いケアを提供できるよう日々、研修・研究に励み、専門性の向上に努めます。

2.　令和５度事業計画

政府は新型コロナウイルスの位置付けを５月８日より第５類に以降するとの方針に伴い、これまで以上に感染防止対策を徹底し面会の制限の緩和に向け、インフルエンザ予防、ノロウイル予防も同様に見直しをしていきます。

現在、外国人技能実習生２名、特定技能実習生８名、ＥＰＡ5名の計15名の受け入れをしています。今年１月に３名の外国人職員が介護福祉士試験をうけることができました。次の介護福祉士試験に繋げられるように支援していきます。必須の感染防止対策、身体拘束、事故防止対策等の施設内研修に加えて、介護の楽しさ、やりがいが持てるように、できる限り定期的な勉強会を行いスキルアップにつなげ、ほうゆうの里の理念、基本方針の徹底、職員への浸透、役割・機能の実践等のサービスの質の向上等、課題に向き合いスキルアップに取り組んでいきたいと思います。

日本人介護職員の雇用を確保し、昨年度掲げた事業計画の従来型の満床とＩユニットの入居者様の受け入れを引き続き行ってまいります。

離職者に伴い介護職員だけではなくの他職種の安定した人財確保も継続していきます。

開設13年目を迎え、設備備品等の経年劣化による不具合等が生じてきています。計画的かつ適時の整備・修繕を行い入居者様が安心・安全・笑顔で暮らすことができるように支援に努めます。

3. 中長期計画（目標）

1) 人材確保と育成
2) 全てのユニット（ショートステイユニット含）の再開
3) 介護予防におけるさらなる取組み

［介護支援専門員］

1 入居者/家族の意向を聞き取り専門職員と協働し施設サービス計画書を作成する。
2 入居者の状態の把握に努め、介護保険サービスの適切な利用を支援する。
3 定期的なモニタリングを実施し、入居者の状態に応じてサービス計画を見直す。
4 定期的な状況報告を通して、家族の不安を解消するよう努める。

［生活相談］

1 各委員会の機能を生かし、充実したサービスが提供できるよう各委員会の連携を図る。
2 入居者の精神的なより所となるよう家族への良好な信頼関係に努める。
3 入居希望、予定者がスムーズにご入居できるように外部関係機関との良い協力関係が築けるようにする。

［看護］

1 入居者に寄り添う看護（前年度からの継続）
2 他部署との連携の強化

［栄養給食］

1 安全で質の高い食事サービスの提供
2 入居者の健康状態や身体状況に応じた栄養管理
3 入居者の状況把握に努める

［機能訓練］

1 入居者様に寄り添いながら個別訓練を行い、ユニット、多床室での集団体操にも力を入れて取り組んでいく。
2 多職種との情報交換、情報共有を図る。
3 各種委員会、会議に出席し、入居者様の現状把握に努める。

［事務］

1 ご家族様からの正確な情報収集とご家族様への的確な情報提供
2 介護保険をはじめとする業務全般の知識の向上
3 円滑な事務処理及び職員間での報告・連絡・相談（報連相）の徹底

［デイサービス］

1 利用する事で、気分転換ができ在宅生活を継続できるように支援する。
2 利用者への小さな気付き、配慮できることの大切さを意識し支援します。

［ＡＢユニット（ショートステイ）］

1　早期の利用制限解除
2　再開時までのモチベーションの維持

［ＣＤユニット］

1　介護における「３つのH」を高めるHand（技術）Head(知識)Heart(心)
さらにWarmhand（温かい手）Coolhead(冷静な頭)Hotheart(熱い心)
職員は常に考え行動する
2　引き続き、感染症対策の徹底、自身の健康管理、レクリエーションを取り入れ季節を味わいながら生活していただく

［ＥＦユニット］

1　スタッフ一人ひとりがゆとりを持った入居者様への対応
心に余裕をもって入居者様とコミュニケーションを取っていく
2　入居者様にストレスを感じさせない生活の場、環境づくり
外出が出来ない今、ユニット内で出来るレクや季節ごとの行事を多く取り入れ行う
3　介護技術、能力の向上
介護の基本をふまえてスタッフ同士で技術（移動、移乗、その他介助）の確認をする。

［ＧＨユニット］

1　共感をもって介護に携わる。
2　急変時・緊急時の組織的対応を全ユニットで検討する。
3　コロナ・インフルエンザ等の疾病に対し、入居者の安全と職員の健康管理に十分配慮し介護を行う。

［Ｉユニット］

1　早期の利用制限解除。
2　再開時までのモチベーションの維持。

［Ｊルーム（多床室）］

1　健康管理と感染予防
衛生管理に努め感染を予防する。体調不良の早期発見と早期対応し、クラスターの発生を防ぐ。
2　職員のスキルアップ
業務中の指導に加え、資料等を活用しさらなるスキルアップにつなげていく。

［居宅介護支援事業所］

1　利用者様の意思及び人格を尊重し、安心して在宅生活を継続出来るように常に相手の立場に立って、サービスを提供する。
2　保健・医療・福祉サービスなど多職種との連携を行う。
3　介護保険サービスの他、様々な地域の生活支援サービスと連携し利用者様の生活を支える。

4. 研修計画

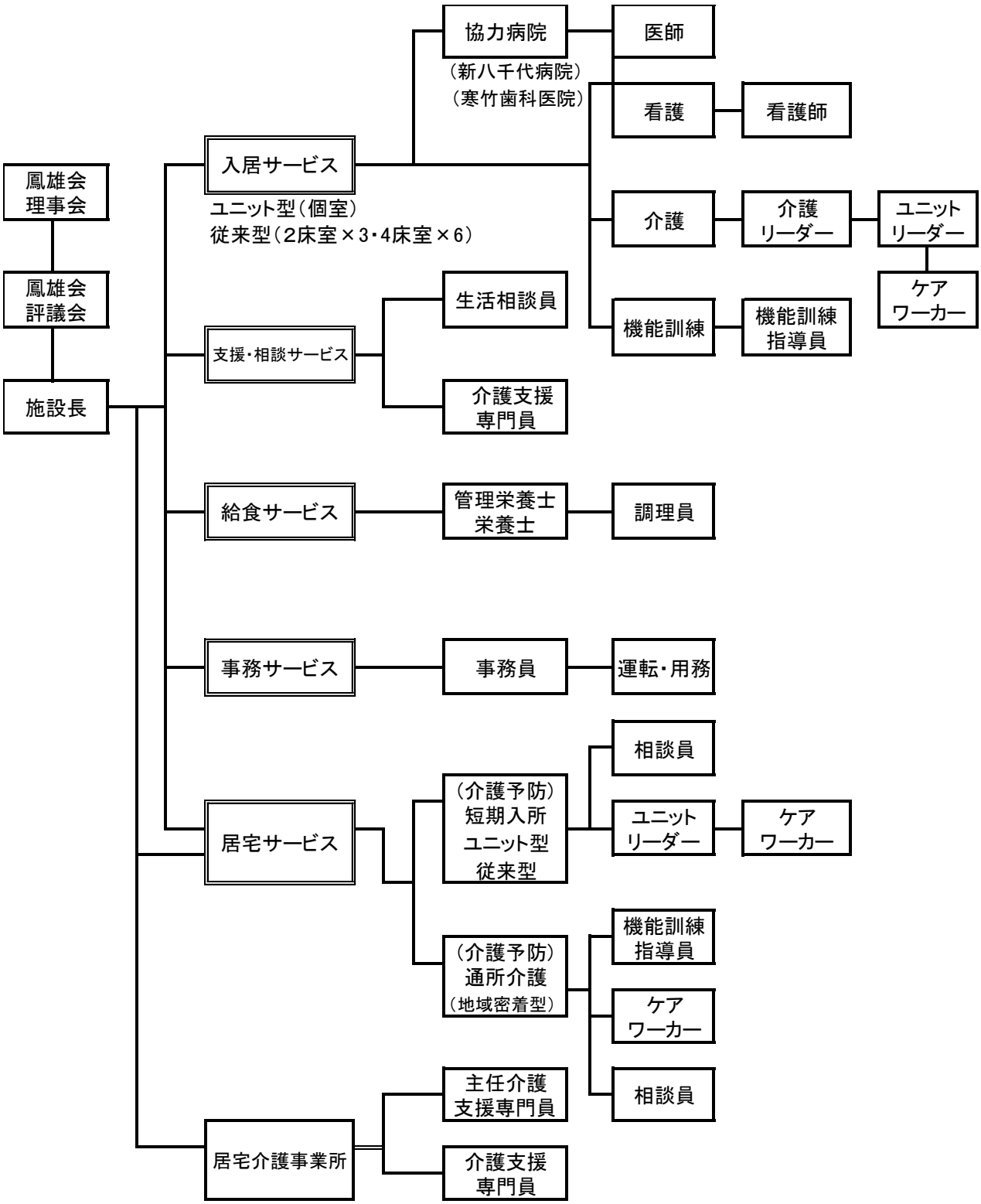
月	施設内			施設外		
	研修内容	対象者	担当者	研修内容	対象者	担当者
4月	全体研修 事故発生防止研修 身体拘束廃止研修 AED講習 新任職員研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員 新規入職者 全職員	施設長 研修担当職員 外部講師(ALSOK) 施設長/介護主任 防火防災委員会	随時外部研修受講 高齢協等主催(新人研修)	全職員 新規入職者	相談員
5月	外部研修(中堅・リーダー) オムツ講習 新任職員研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員 新規入職者 全職員	外部講師 外部講師(カミ商事) 施設長/介護主任 防火防災委員会	随時外部研修受講 高齢協等主催(新人研修)	全職員 選抜介護職員 新規入職者	相談員 施設長
6月	口腔ケア研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員	外部講師(寒竹歯科) 防火防災委員会	随時外部研修受講 高齢協等主催(新人研修)	全職員 新規入職者	相談員
7月	外部研修(中堅・リーダー) 感染症研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員 全職員	外部講師 感染症委員会 防火防災委員会	随時外部研修受講 高齢協等主催(新人研修)	全職員 新規入職者	相談員
8月	褥瘡予防研修 認知症研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員 全職員	看護主任 介護主任・副主任 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員
9月	外部研修(中堅・リーダー) 総合防災訓練 新任職員研修	全職員 全職員 新規入職者	外部講師 防火防災委員会 施設長/介護主任	随時外部研修受講 高齢協等主催(新人研修)	全職員 新規入職者	相談員
10月	事故発生防止研修 身体拘束廃止研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員	介護主任・副主任 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員
11月	外部研修(中堅・リーダー) 感染症研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員 全職員	外部講師 看護主任 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員 選抜介護職員	相談員 施設長
12月	口腔ケア研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員	外部講師(寒竹歯科) 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員
1月	栄養マネジメント研修 消防(避難)訓練	全職員 全職員	管理栄養士 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員
2月	移乗介助・腰痛予防 消防(避難)訓練	全職員 全職員	機能訓練指導員 (安全衛生委員会) 防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員
3月	総合防災訓練	全職員	防火防災委員会	随時外部研修受講	全職員	相談員

5.　行事計画

月	施設		ユニット・従来型	
	行事	担当者	レク	担当者
4月	緊急災害時炊き出し訓練（ＢＢＱ） 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	防災委員会 レク委員会	お花見 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
5月	懇親会　　武者飾り（こどもの日） 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	行事委員会 レク委員会	手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
6月	日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	レク委員会	紫陽花ドライブ 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
7月	花火大会 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	レク委員会 レク委員会	七夕祭り 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
8月	夏祭り 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	行事委員会 レク委員会	花火大会 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
9月	敬老会 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	行事委員会 レク委員会 レク委員会	敬老会 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
10月	運動会 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	レク委員会 レク委員会	ハロウィーン 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
11月	音楽会：　未定　緊急災害時炊き出し訓練 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	行事委員会 レク委員会	文化祭 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
12月	餅つき大会 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	厨房 レク委員会	クリスマス会 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
1月	里神社 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	レク委員会 レク委員会	初詣 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
2月	新年会 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	行事委員会 レク委員会	節分・豆まき 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当
3月	お雛様イベント 雛飾り 日本舞踊（第2水曜）　書道教室（第3水曜）	レク委員会 レク委員会	雛祭り 手話（第3木曜日） お誕生日会（ランチデイ）	レク担当 居室担当

適時ボランティア受け入れによるイベント開催あり

6.　組織図


鳳雄会
理事会
鳳雄会
評議会
施設長
入居サービス
ユニット型（個室）
従来型（2床室×3・4床室×6）
協力病院
（新八千代病院）
（寒竹歯科医院）
医師
看護
看護師
介護
介護
リーダー
ユニット
リーダー
ケア
ワーカー
機能訓練
機能訓練
指導員
支援・相談サービス
生活相談員
介護支援
専門員
給食サービス
管理栄養士
栄養士
調理員
事務サービス
事務員
運転・用務
居宅サービス
（介護予防）
短期入所
ユニット型
従来型
相談員
ユニット
リーダー
ケア
ワーカー
（介護予防）
通所介護
（地域密着型）
機能訓練
指導員
ケア
ワーカー
相談員
居宅介護事業所
主任介護
支援専門員
介護支援
専門員

Ⅵ.　ほうゆうベビーホーム

1.　基本理念・方針

【理念】

1）保護を要する乳幼児を家庭的に養育する。
2）乳幼児の心身の特性を考慮して、医学的配慮のもと医師、看護師、保育士、家庭支援専門相談員、心理士、個別対応職員、里親支援相談員、栄養士等の連携を持って養育する。
3）身体発育や健康に充分配慮する。
4）複雑化する家庭機能を補う子育ての支援をする。
5）地域一体となり開かれた子育て支援施設を目指す。

【方針】

私たちは、子どもの命と人権を守り、
子どもたちが日々心豊かにかつ健やかに成長するよう努力し、
その保護者が子どもたちによりよい養育環境を整えられるよう支援いたします。

1）子どもたちをかけがえのない最も尊いものとして考え、生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利等の人権を守ります。
2）一人一人の個性を大切にし、信頼関係を築き健やかな育ちを支援します。
3）子どもの保護者や里親と子どもたちの家庭環境を尊重し支援していきます。
4）子どもと一緒に職員も成長し、全職員が一丸となってよりよい支援を目指します。

2.　令和５年度事業計画

①　情緒の発達

担当養育制を継続し愛着形成に努めます。小グループでの活動を多く取り入れ子どもの要求に即応じられる距離でアイコンタクトを取りながら子どもの気持ちに寄り添います。又、公園や近隣の施設等社会資源を利用し、職員と子どもが安心・安全に楽しめる環境を考慮します。

②　親子関係の再構築

家庭支援専門相談員を中心に関係機関との連携のもと、家族・親子関係のアセスメントを見直しながら、面会・外出を進めていきます。子どもに負担がないよう配慮しながら面会・外泊を進め親子関係の再統合、家庭復帰を目指します。

③　職員の育成・資質向上

入所する乳幼児は、年々病虚弱児・障害児が増え、医療的ケアが必要です。看護師

と保育士の連携を密に互いの専門的スキルを高めより質の高い養育支援を行い、子どもの心身の成長に繋げます。又、各職員の経験年数・保育看護技術を考慮し内外の研修にて職員の育成・資質向上に努めます。更に、新任職員には先輩職員を固定で配置し１対１で養育・書類作成等、細やかな指導助言を行い職員の育成に努めます。又新任職員からも相談がしやすいシステムを確立します。

④ 人材確保

相談しやすく互いに成長を高めあう働きやすい職場環境を目指します。小規模グループケアの開設に向け職員の増員は不可欠です。乳児院での仕事はたいへんではあるが、子どもの成長に寄り添える喜びや達成感を感じるやりがいのある職業であることを各学校での就職説明会や当院に来る実習生等に発信していきます。

3. 中長期計画（目標）

① 小規模グループケアの開設

子どもの最善の利益が優先され、より家庭に近い環境の養育を目指します。そのために国で定めた「都道府県社会的養育推進計画」の加速化プランを促すための「集中取り組み期間」に則り令和 6 年度末までに小規模グループケアを開設できるよう準備をすすめます。

② 高機能化・多機能化

小規模グループケア開設後、本館を高機能化・多機能化として利用できるよう整備します。

・ 一時保護受託事業

一時保護専用棟での一時保護の受託が出来るように、本館の整備と職員の人員確保を行う。

・ 子育て短期支援（ショートステイ）事業

子育て短期支援事業を専用棟、専用スタッフ配置で事業が実施できるよう本館の整備と人員確保を行う。

・ 里親養育包括支援２（フォスタリング）事業

里親支援専門相談員を選出し、フォスタリング機能を確立します。

措置変更先が里親へ決定したのち、マッチングを行います。子どもに負担がかからないよう配慮し、表情・発語・行動を分析し行動予測をして里親に子どもとの関り方を助言し慎重にすすめます。

里親委託後のアフターケアーでは、通所・家庭訪問や交流活動の場を利用し、相談しやすい環境づくりを目指します。

里親実習も適宜再開し里親候補者の増員に貢献します。

・ 産前・産後ケア事業

特定妊婦等出産・子育てに対する不安や悩みがある妊婦に対し、相談及び健診等の同行を通し精神面から支え出産準備を進める。又産後、退院直後から母子に対して心身のケアや育児サポートを行い安心して子育てができる支援体制を確保します。支援方法として、「宿泊型」での対応も可能なように本館の施設整備を予定しています。

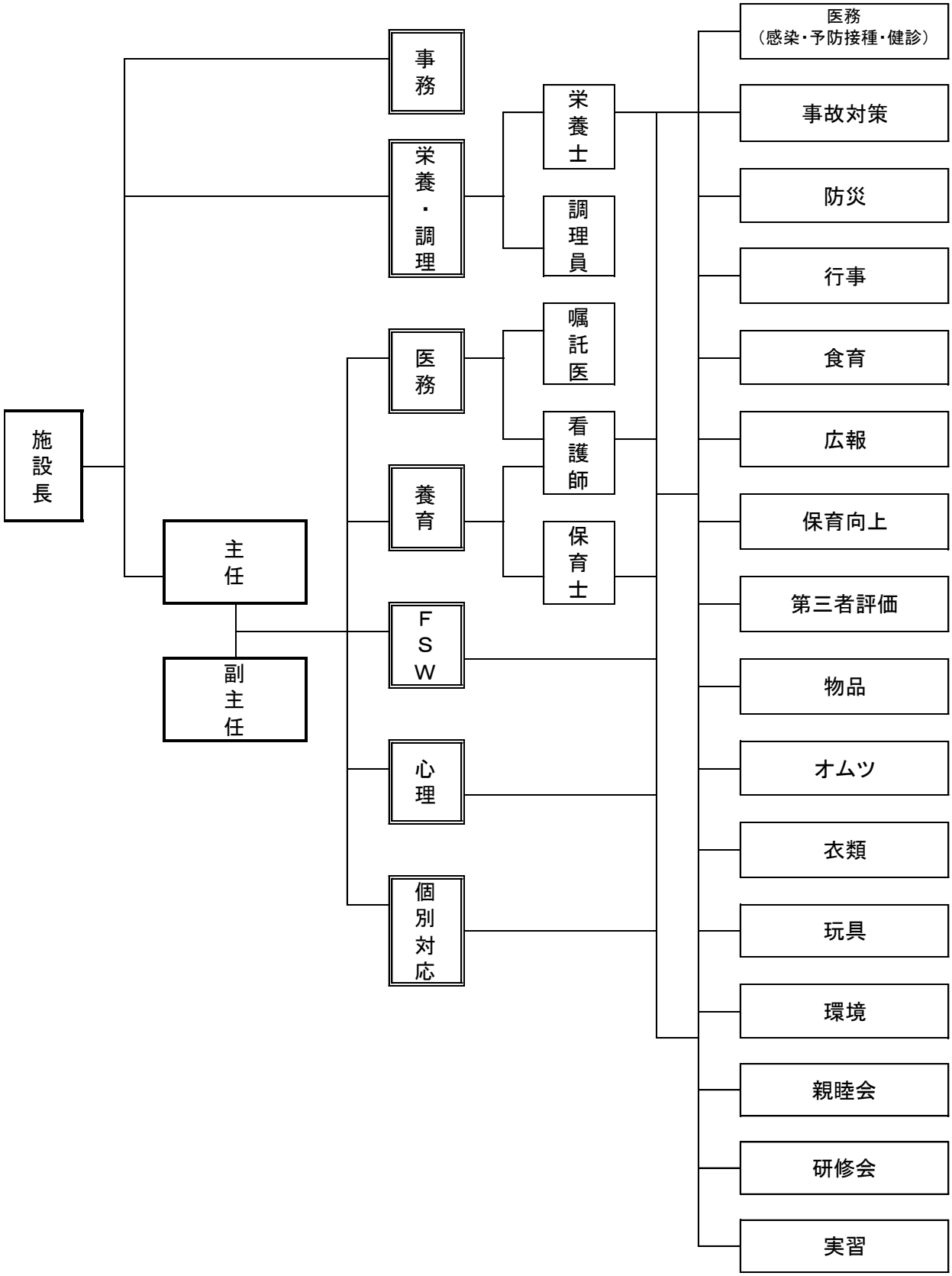
4. 研修計画

	内部研修	外部研修
4 月		
5 月	ケース研修会・事例検討会 「愛着について」 担当：心理士	千葉県児童福祉施設協議会「初任職員研修会」 東京都社会福祉協議会乳児部会 「新任職員研修会」
6 月		
7 月	ケース研修会・事例検討会 「危険箇所について」 担当：リスク係	第 67 回全国乳児院研修会
8 月		
9 月	ケース研修会・事例検討会 「アレルギーについて」 担当：看護師	
10 月		第 73 回全国乳児院協議会
11 月	ケース研修会・事例検討会 「施設内虐待について」 担当：主任	第 41 回関東ﾌﾞﾛｯｸ乳児院協議会職員研修会
12 月		
1 月	ケース研修会・事例検討会 「夜間急変時の対応について」 担当：看護師	
2 月		
3 月	ケース研修会・事例検討会 「子どもの発達について」 担当：心理士	

5.　行事計画

	行事名	その他の行事
4 月	いちご狩り	誕生日会 避難及び消火訓練
5 月	こどもの日	誕生日会 避難及び消火訓練
6 月	鴨川シーワールド	誕生日会 避難及び消火訓練
7 月	七夕 アンパンマンミュージアム	誕生日会 避難及び消火訓練
8 月	夏祭り 花火	誕生日会 避難及び消火訓練
9 月	敬老会 ディズニーランド	誕生日会 避難及び消火訓練
10 月	ハロウィン 運動会 鴨川シーワールド いもほり	誕生日会 避難及び消火訓練
11 月	ディズニーランド 鴨川シーワールド	誕生日会 避難及び消火訓練
12 月	クリスマス会 餅つき大会	誕生日会 避難及び消火訓練
1 月	お正月 初詣	誕生日会 避難及び消火訓練
2 月	節分 アンパンマンミュージアム	誕生日会 避難及び消火訓練
3 月	桃の節句 花見	誕生日会 避難及び消火訓練

6. 組織図


施設長
主任
副主任
事務
栄養・調理
医務
養育
FSW
心理
個別対応
栄養士
調理員
嘱託医
看護師
保育士
医務（感染・予防接種・健診）
事故対策
防災
行事
食育
広報
保育向上
第三者評価
物品
オムツ
衣類
玩具
環境
親睦会
研修会
実習

Ⅶ. 子ども未来サポートセンターやちよ

1. 基本理念・方針

【理念】

地域の児童家庭及び、より支援を必要とする児童家庭の福祉の向上のため、地域の様々な社会資源とつながり支援します。

【方針】

○ 地域の児童家庭の様々な問題について真摯に対応し、最善の支援を目指します。
○ 関係機関と連携し、児童福祉におけるネットワーク強化を目指します。
○ 児童の安全や、より多くの見守りが求められる支援では、必要なスキルを生かし柔軟な支援を目指します。

2. 令和 5 年度事業計画

1) 地域・家庭からの相談に応ずる事業の実施
2) 市町村の求めに応ずる事業の実施
3) 都道府県又は児童相談所からの受託による指導の実施
4) 里親等への支援の実施
5) 関係機関等との連携・連絡調整の実施
6) 子育て短期支援事業（ショートステイ事業）の実施
7) 地域交流事業（親子ひろば等）の実施
8) 広報・啓発活動の実施

3. 中長期計画（目標）

○ 地域で安心・安全に生活することが困難な家庭に支援が行きわたるように活動していく。
○ 要保護・要支援児童に関わる家庭への支援をより充実させるため、その必要性を行政機関やその他関係機関に発信していく。
○ 多くの地域住民や関係機関から子ども未来サポートセンターやちよの活動目的を理解してもらい、利用されることで、地域の相談支援機関として中心的な役割を担えるようにしていく。

Ⅷ. ゆうゆう保育園

1. 基本理念・方針

【理念】

自然の中で、のびのびゆったりとした保育環境を整え、遊びを通じ、心身ともに健康で自主性・社会性を身につけられ、子どもの利益と福祉を考えた保育園を目指します。

【方針】

1) 月齢、年齢に応じた遊びの提供
2) 一人ひとりの個性を育てつつ、安心して過ごせるよう見守る
3) 異年齢児との交流、思いやり、社会性を身につけられるよう支援する

2. 令和 5 年度事業計画

当保育園は定員 90 名の認可保育園として、平成 23 年度に開設され、乳幼児の保育にあたってきました。

地域における保育ニーズは高く、当保育園への入園希望も多い状況を踏まえ、定員を超えた園児の受け入れに努めてきていますが、令和 5 年度においても、地域の状況等を考慮し、引き続き、それを基本に入園児の受け入れに努めます。

13 年目を迎える今年度は、これまでの取り組み実績の上にさらに充実した保育に努めていくこととし、子どもたちが元気に安心して生活できるよう、保育環境の向上に取り組みつつ、きめ細かい養護及び教育に努めていくこととします。又、地域における子育て援助、支援のセンターとして、期待される役割を果たすため、引き続き一時保育事業、地域支援センター事業の推進・充実に取り組んでいきます。

さらに、よりよき保育のためには、職員の資質向上が重要であり、積極的に職員研修に取り組み、充実強化に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響も令和 5 年 5 月 8 日に 5 類になるということをふまえ、行事の形態を徐々に元に戻すと共に新たに保護者参観等を取り入れていきます。

1) 通常保育、時間外保育受入計画

令和 4 年度の通常保育は、90 人の定員に対し、94 人の園児を受け入れました。四街道市における令和 5 年 1 月 4 日現在の待機児童数は 291 人であり、地域における高い保育ﾆｰｽﾞに応えていくため、令和 5 年度は、入所希望の多い 0~1 歳児を中心に受け入れ増に努めたいところですが、保育士不足の為、全児童数としては 90 人を予定しています。

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
定員	6 人	12 人	18 人	18 人	18 人	18 人	90 人
入園予定数	6 人	12 人	12 人	20 人	20 人	20 人	90 人

2） 保育内容

- 心身ともに元気な子
- 思いやりのある心を持つ子
- 自分で考える力を持ち自主性、協調性のある子

保育目標として掲げた、育成に向けて、養護、教育を一体化した保育の充実に努めます。子どもの成長発達段階、さらに一人ひとりの持つ個性や能力に配慮した保育サービスの向上に努めます。引き続き、言葉や数についての感覚や能力の向上にも力を入れていくとともに、しっかりした挨拶のできる子、運動能力の向上にも努めます。

なお、温かい保育に努めることとし、誉める、励ます、優しくする、愛情が伝わる関わり方等について職員一同、いっそう心を払っていくよう努めます。

また、保護者の就労形態に対応し、通常の保育時間を超えた時間外保育を実施します。

3） デイリープログラム

時間	0・1・2 歳児	3・4・5 歳児
7：00 ～時間外保育 8：30 9：30 10：00 10：30 11：00 12：00 13：00 15：00 15：30 16：00 17：00 ～時間外保育 19：00	順次登園 視診 遊び 補食 遊び、日光浴、外気浴 0 歳児離乳食から順に 1・2 歳児給食 排泄後、着替え、午睡 起床 おやつ 帰りのあいさつ 順次降園 閉園	順次登園 視診 自由遊び 朝の挨拶 主活動 給食準備 給食 歯みがき、排泄、着替え、午睡 起床 おやつ 帰りのあいさつ 順次降園 閉園

3. 中長期計画（目標）

福祉サービスは、多様なニーズと社会動向により変化しており、2015 年子ども・子育て新制度そして、2019 年幼児教育・保育の無償化がスタートし、それらを分析・検討して適切な対応をしております。

福祉人材の確保も困難が予想され、人材の確保は留意すべき重要項目となっております。これらを踏まえ、保育園のあるべき姿を模索し、一層の組織強化を図り、多様な社

会動向の変化に適応できる組織と地域福祉の向上に貢献する適切なサービスを提供する事を目的として中長期計画を策定する。

1) 計画期間令和5年度～令和7年度【3年間】

2) PDCAを活かした保育計画

Plan＝保育課程 Do＝目標を理解し保育する Check＝客観的な視点で評価 Action＝目標は子どもに合っていたか見直す

保育目標の実現に向けて計画を立案し行う。その結果を踏まえ修正を行い、検証を次期計画の作成につなげる。又、職員が研修、職員会議、ケース会議に参加しスキルアップを図り、専門能力を身に付け、子どもや保護者に対し対応力を強化する。

3) 人事労務の職員への浸透

職員の各種労働規定の理解を深める。又、時間外労働をなくす事を課題とし、時間捻出の為、仕事の要不要の仕分けを行い、計画の見直し、教材の再利用、会議は時間内で具体性を意識しながら進めました。これからも職員の意識を高め、主体的に職員間で自分達の課題を解決していき職員の質を高めます。

4) 施設整備

社会福祉法人として意義・役割を認識し、充実を図るため施設整備の計画を行う。

- 必要な部分について修繕を行う
- 園舎内外の整備修繕
- 園庭の整備維持

5) 地域ニーズの把握

保育園近隣に新興住宅があり、引き続き地域のニーズに応え、受け入れ増に努めまた、第一入所希望第一位の継続を目指す。

6) 人事管理

- 職員の資質の向上にあたり勉強会・研修会に積極的に参加する。
- 事業運営を積極的に展開していく為に、採用・育成・評価・処遇を一体的に考えた適切な人事管理を行う。
- 職員が仕事・家庭を両立できる働きやすい職場づくりを目指していく。
  育児休暇・年次有給休暇を取得促進する。

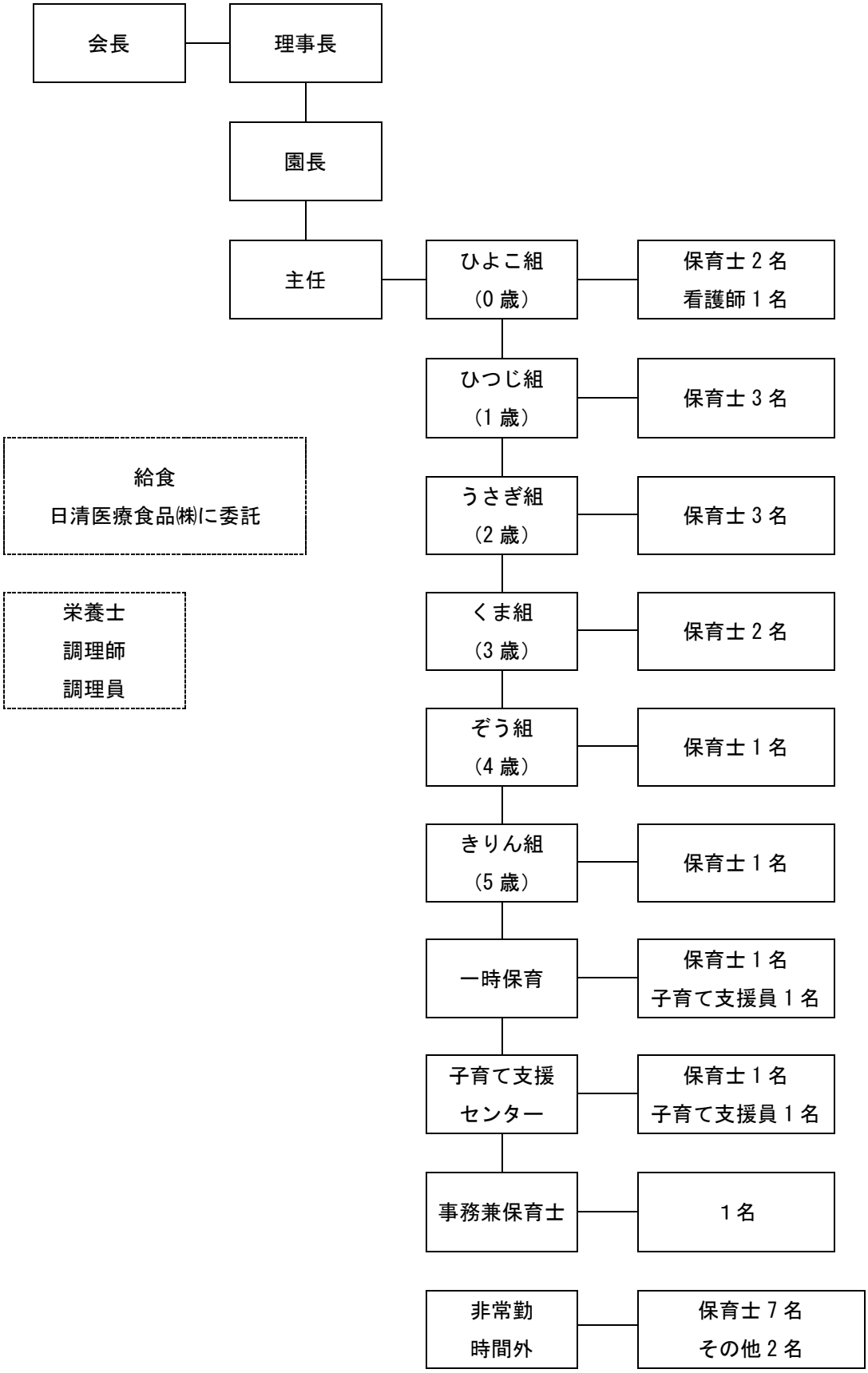
4. 研修計画

	内部研修	外部研修
4月	職員会議（リスクマネジメント） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議(周知事項・感染対策)	新人研修
5月	職員会議（感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応）） 給食会議（個別対応）	
6月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応）給食会議（密対策・個別対応）	子育て支援研修（子育て支援担当） 初級保育士研修（経験年数１－３） アレルギー研修・体操研修（全職員） 特別支援連絡会議（園長・主任）
7月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（食事時間変更・個別対応）	中堅保育士研修（経験年数３－５） 保幼小連教育研修会（園長・主任）
8月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応）	中堅保育士研修（経験年数３－５） 特別支援教育研修（園長・主任）
9月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応）	発達支援研修（全職員） 主任保育士研修（主任）
10月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議	子どもの虐待についての研修 （全職員）
11月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応）	感染症対策研修（看護師） 乳児保育研修（未満児担当職員）
12月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応・行事食）	子育て支援研修（子育て支援担当） 保育園振興大会（全職員）
1月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応）	主任保育士研修（主任） 食育推進担当者研修（園長・調理室） 特別支援教育連絡会議（園長・主任）
2月	職員会議（行事と行事の感染症対策） パート会議（周知事項）、ケース会議（子どもへの対応） 給食会議（個別対応・進級に向けて）	
3月	職員会議・パート会議(進級に向けて) ケース会議（進級に向けて） 給食会議（個別対応・新規面談）	

5.　行事計画

	行事名	その他実施
4 月	入園進級の会・クラス交流会	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
5 月	歩き遠足・交通安全教室・未満児試食会	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室
6 月	歯科検診・内科健診・個人面談 ・なぎさﾏｼﾞｯｸ・以上児試食会	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
7 月	七夕・チーバ君来園 プール開き・夏のコンサート・泥遊び	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室
8 月	夏まつり・プール納め ボディーペインティング	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
9 月		誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室
10 月	運動会・歩き遠足・消防署見学	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
11 月	内科健診・オカリナ演奏	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室
12 月	お楽しみ会・クリスマス会・餅つき クリスマスコンサート	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
1 月	書き初め・新年会	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室
2 月	節分会・個人面談・人形劇観賞会	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室
3 月	ひな祭り・入園説明会・お別れ会 卒園遠足　・卒園式	誕生会・身体測定・お話し会 避難訓練・体操教室 リトミック教室

6.　組織図


会長
理事長
園長
主任
ひよこ組
（0 歳）
保育士 2 名
看護師 1 名
ひつじ組
（1 歳）
保育士 3 名
給食
日清医療食品㈱に委託
うさぎ組
（2 歳）
保育士 3 名
栄養士
調理師
調理員
くま組
（3 歳）
保育士 2 名
ぞう組
（4 歳）
保育士 1 名
きりん組
（5 歳）
保育士 1 名
一時保育
保育士 1 名
子育て支援員 1 名
子育て支援
センター
保育士 1 名
子育て支援員 1 名
事務兼保育士
1 名
非常勤
時間外
保育士 7 名
その他 2 名

Ⅸ.　ゆうゆう苑

1.　基本理念・方針

【理念】

1)　その人らしい生活環境を提供できるケア
2)　地域福祉の拠点として
3)　「気づき」を「築く」

【方針】

1)　ご利用者様が常に快適に過ごせるようなケアを目指し、その人らしく生活できるための支援を行なっていきます。
2)　地域との連携を図りながら、相互に理解を深め、地域福祉、高齢者介護の拠点としての役割を担っていきます。
3)　人生の先輩であるご利用者様から多くを学ぶという姿勢のもと、自らの介護に「気づき」を築いていきます。

2.　令和 5 年度事業計画

特別養護老人ホーム「ゆうゆう苑」は、施設の基本理念を踏まえご利用者様のその人らしい生活環境と尊厳、「気づき」を「築く」を提供している事業所です。

心身の機能が低下しても住み慣れた地域の中で暮らしていきたいという願いに応えられるよう、役職員一同、利用者様お一人おひとりに満足いただける質の高いサービスの提供と地域に開かれた施設運営に今年度も努めてまいります。

現在、「ゆうゆう苑」の運営は、昨年度より更に大変厳しい状況になっております。

新型コロナウイルスや人手不足の影響で稼働状況が著しく低下し 3 階ユニットが閉鎖していることが原因です。短期入所についてもコロナ感染に伴う受け入れ制限の実施が大きな要因になっています。

また、職員の退職が人手不足に大きな原因になり介護サービス提供体制が崩れ入所者様の受け入れを制限せざるを得ない事態に陥ってしまったことによるものです。

また、ご利用者様への乱暴な言葉遣いや子ども扱い、速やかにナースコールに対応しない等、高齢者虐待にあたるような事例が発生してしまいました。

以上のことを厳しく戒めるとともに、毎月、高齢者虐待の対策会議および職員研修を強化し虐待などあってはならない姿勢を全職員に徹底していきます。

人材については外国籍の介護職員に頼らざるを得ない現状の中、現在外国籍が 9 名勤務していますが、7 名夜勤ができるようになりました。

職員募集には大変困難な社会情勢と感じます。一時的にも紹介会社・派遣会社も視野

に入れ利用者の受け入れに度量致します。

入居されているご利用者様の生活の維持の対応を、最優先に検討していくことが私たち職員の務めと受け止め、改善していかなくてはと思っています。

今後も高齢化率は上昇を続けることは見込まれていますが、入所率の確保介護人材確保・育成の改善に努め高齢者の方々が笑顔で暮らせる共生社会を目指していきたいと思います。

【特別養護老人ホーム】

〈高齢者虐待防止の徹底〉

高齢者虐待防止の研修（1 月）

施設全体での取り組みとしてすべての職員が意識をもって取り組む

〈介護サービスの質と職員の介護意識向上〉

接遇マナーの研修（4 月）認知症に関する研修（5、6 月）

〈身体拘束廃止の継続〉

令和 5 年度も身体拘束 0 を継続する

〈新人職員、外国人職員の教育〉

OJT（オンザジョブトレーニング）教育ができる体制づくり（ベテラン、リーダー研修）

介護サービス意識の高い新人職員を育てる研修（階級別研修）

〈入所計画〉

人員不足による 3 ユニット閉鎖している状態を早期に解消する

【ショートステイ事業】

介護職員等の人員充足がされ、受け入れが可能になれば、感染予防対策を踏まえながら新規ショートステイ及び入所前提としたミドル・ステイの受入れを随時行っていきます。

【共生型デイサービス】

ウイズコロナを踏まえ、『楽しいデイサービス』を実現できるようにレクリエーションを再検討していきます。具体的には、中止していた「ボランティアの受け入れ」、「カラオケ」「おやつ作り」「ほこりが舞うような動きのあるレク」などを順次、再開できるように調整、検討していきます。

令和 5 年度は、ウイズコロナの「楽しいデイサービス」を目標に利用者の増員を図れ

るようにし、最終目標は、定員 18 名に戻す事を目標とします。放課後デイ、児童発達支援、生活介護を令和 5 年 4 月より職員不足の為利用受入れを一時中止する事から、高齢者をターゲットにしぼり、受け入れを積極的に行なって行きます。感染防止、感染者をデイサービスから出さないことは引き続き継続し利用者増を目指します。

【医務】

1) 新型コロナウィルス感染症の対策

新型コロナ感染症の分類の変更に伴い、今後の感染対策の見直しを行っていきたいと思います。

感染症の発症が確認された場合は、介護職員と協力し速やかに対応できるように業務の明確化に努めてまいりたいと思います。

2) 介護職員との連携

体調不良、発熱など、健康状態の悪い入所者は積極的に受診を検討していきたいと思います。体調不良の早期発見に努めるため、介護職員との情報交換に努めてまいりたいと思います。

【喀痰登録事業】

新型コロナウィルス感染症を取り巻く環境の変化に応じて、開校に向けて準備をしていきたいと思います。

3. 中長期計画（目標）

「特別養護老人ホームゆうゆう苑」は地域における社会福祉法人の事業として、第 1 種社会福祉事業である特養サービスを担わせて頂いていることを自覚し、良質なサービスを安定的・継続的に提供し続けることを使命・責任として取り組んでまいります。

その実現に向け、最大の課題になっている各種の専門職員の不足であり、引き続き全力で当たってまいります。労働力人口が減少し続けている中で、日本人スタッフの確保は非常に厳しい現状ですが、あらゆる方策で人員確保に努めます。

また外国人スタッフの確保にも ERA 介護福祉士生や技能実習生、特定技能外国人等の積極的な受け入れと人材教育・育成に取り組んでまいります。

「ゆうゆう苑」は、いま外国人の介護職員が 9 名勤務しています。その外国人スタッフの教育、育成は勿論の事、介護福祉士取得を目指し強力に支援します。

職員同士のコミュニケーションを深めるための環境づくりや、全ての職員のスキルアップ、介護サービスの担い手として定着して頂けるよう取り組んでいきます。

また、職員の心の教育も視野に入れたいと思っています。その事によって、利用者への対応、特に認知症の方への理解力の向上や見守りにも接し方がよくなるように心がけていきます。

新型コロナウイルス等感染症の拡大やいつ発生するか予測のつかない災害にどのように対処し、事業を継続させるか大きな課題になっております。

私達も、BCP（業務継続計画）を策定し感染症や災害に備える取り組みや研修を実施してまいります。BCP 作成は 70%終了していますので今期 6 月頃までには終了予定です。

また施設内外の研修は引き続き継続実行していきます。「ゆうゆう苑」を利用してよかったと感じて頂けるような施設にしていくことが重要です。

高齢者虐待が社会問題にもなっております。少なくとも「ゆうゆう苑」では虐待など絶対にあってはならないことです。施設内で虐待は存在しない、許さない姿勢を全職員に徹底し、利用者様やご家族に安心して穏やかに暮らして頂ける介護体制を構築してまいります。

入居申し込みいただいている方に、1 日も早く受け入れできるよう、相談から入居の各段階をスムーズに運べるよう相談体制も強化してまいります。

以上、「ゆうゆう苑」の中長期計画は、介護事業を取り巻く環境が年々厳しくなっている現状を踏まえ、サービスの安定性・継続性を視野に入れた対策で地域社会における私達の役割・使命を果すことにより皆様に安心や安全をお届けできるよう全力で取り組んでまいります。

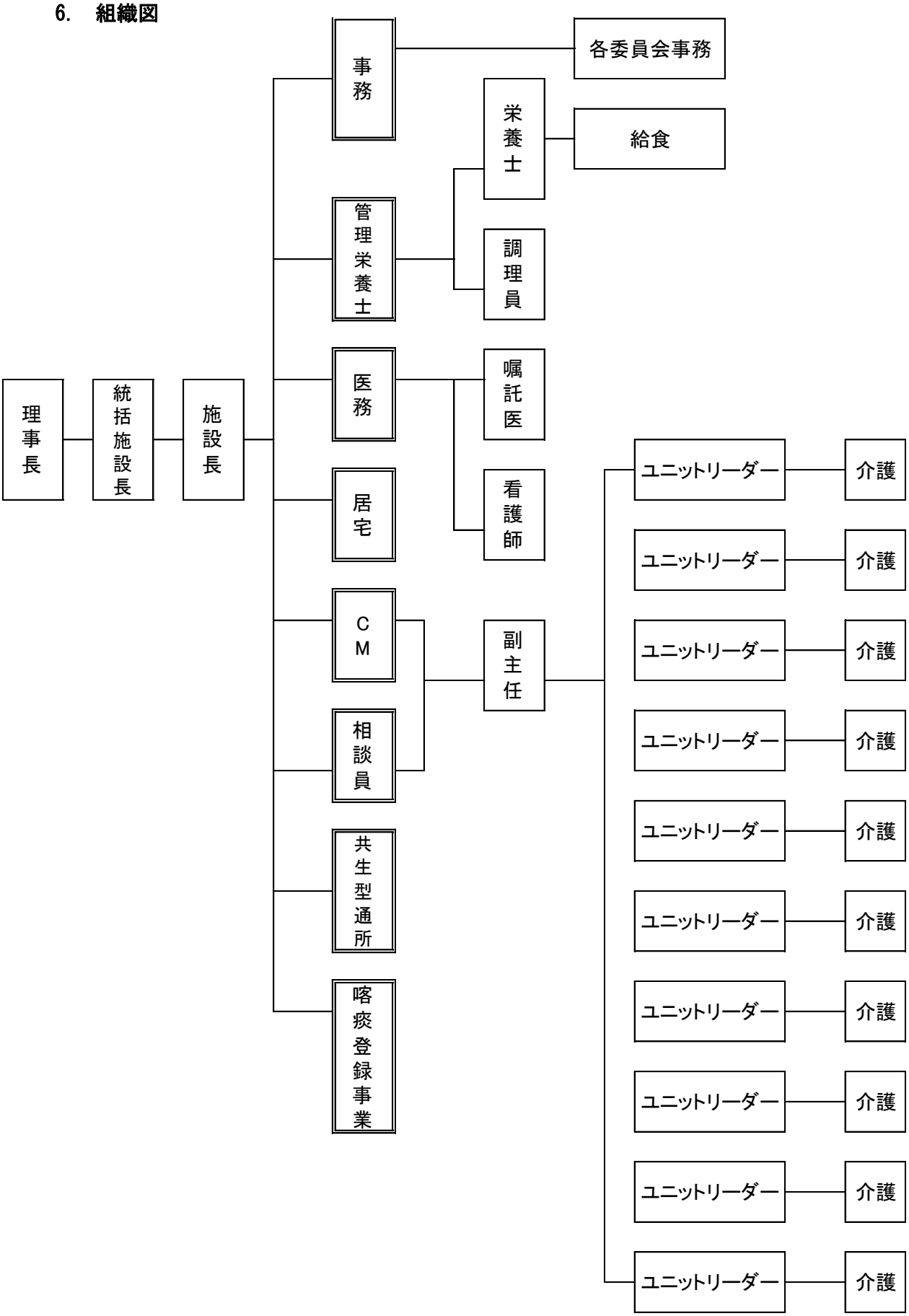
4. 研修計画

	内部研修	外部研修
4 月	虐待防止委員会、DVD視聴	接遇に関する研修
5 月	消火訓練、高齢者虐待防止研修 入浴・排泄研修	認知症研修
6 月	身体拘束廃止、高齢者虐待防止研修 口腔ケア研修	認知症・倫理・法令遵守
7 月	高齢者虐待防止研修 身体拘束研修	プライバシー保護の取り組み
8 月	高齢者虐待防止研修委員会、DVD視聴 急変時の対応	事故発生・再発防止に関する研修
9 月	避難訓練 接遇・基本研修（報告・連絡・相談） 高齢者虐待防止研修	緊急時の対応
10 月	おむつ研修・トランス研修 介護向上研修、高齢者虐待防止研修	非常災害時の対応
11 月	ノロ・インフルエンザ対策 高齢者虐待防止研修	ターミナルケアに関する研修
12 月	感染症対策 利用者様の水分補給について 高齢者虐待防止研修	介護予防に関する研修
1 月	入浴介助、認知症研修 高齢者虐待防止研修	感染症対策、食中毒の予防・蔓延防止に関する研修
2 月	ノロ・インフルエンザ対策 高齢者虐待防止研修	感染症対策研修
3 月	消火訓練 高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止排除の取り組み

5.　行事計画

	行事名	毎月実施
4 月	お花見 庭園・ユニットにて	誕生日会
5 月	こいのぼり作成	誕生日会
6 月	七夕飾り作成 飾りかご作り	誕生日会
7 月	かき氷作り（ユニット内の店舗）出店	誕生日会
8 月	納涼祭 スイカ割り	誕生日会
9 月	敬老会 ＤＶＤ鑑賞	誕生日会
10 月	ハロウィンパーティー ユニット or フロアでたこ焼きパーティー	誕生日会
11 月	焼き芋作り	誕生日会
12 月	クリスマス会イルミネーション創作 クリスマスツリー飾り	誕生日会
1 月	書初め	誕生日会
2 月	節分鬼のお面作り 懐かしの映画（ビデオ）鑑賞	誕生日会
3 月	ひな祭り 行事食作り	誕生日会

6. 組織図


理事長
統括施設長
施設長
事務
各委員会事務
管理栄養士
栄養士
給食
調理員
医務
嘱託医
看護師
居宅
CM
相談員
副主任
共生型通所
喀痰登録事業
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護
ユニットリーダー
介護